

学校だより



ASU WO TSUKURU

明日を創る

福井県勝山市郡町1丁目3-34

TEL (0779) 88-2040

Email: tyubutyu@edu-city-katsuyama.com

勝山中部中学校は、ユネスコスクールに登録しています

1月が終わろうとしています。2月に入ると月日はあっという間に駆け抜け、3月は卒業式を迎えます。1,2年生も学年がひとつ上がります。生徒も先生もお互いに、成長を感じられる3学期にしたいものです。さて、インフルエンザやコロナ感染が増え始めています。予防の基本はうがい、手洗い、換気。油断大敵。

2月の主な行事予定※変更もあり得ます

- 1 (木) 私立高校入試 (~2日)
- 7 (月) 次年度新入生入学説明会
私立高校合格発表
- 16 (金) 学年末考査部活停止 (~20日)
- 20 (火) 学年末考査① (1,2年)
県立高校入試①
- 21 (水) 学年末考査②
県立高校入試②
- 29 (木) 県立高校合格発表



- ◆卒業式は、3月8日(金)9:30開始。
今回で、第58回目となります。
- ◆学年の終わりが見えてきました！生徒のみなさん、学年がひとつ上がります。

『自分から、明るく元気にさわやかに』



- ◆あいさつは、「他者とつながるきっかけ、つながりを深める手段」であると同時に「自己表現の第一歩」でもあります。
- ◆生徒会が継続してくれている「朝のあいさつ運動」、私たち教員も参加しています！

★3年生の進路選択、本格化！★



力をたくわえ、それぞれの進路に突き進む3年生。職員室に質問に来る姿もよく見かけます。高校によってはすでに受験が始まっています。大事な時ほど「普段」が出るもの、がんばれ！

★前田鎌利さんに学ぶ～1,2年探究～★



書家・プレゼンテーションクリエイターとして世界で活躍されている前田鎌利さん(鯖江市出身)をお招きしました。人に何かを伝えるときの心構えやコツ、ご自身の生き方に関わるお話など、たくさんの学びを得ました。生徒は真剣に耳を傾け、休み時間には前田さんのもとに質問しにやってくるほどでした。

天使の笑顔で甘い言葉をささやく悪魔～2年生薬物乱用防止教室～

◆講師さんをお招きして、薬物乱用防止教室を行いました。◆麻薬とか覚せい剤とか、そういう特別な薬だけではなく、市販のお薬でも悪い使い方、体や心に大きなダメージを与えることがあると学びました。◆正しい知識を持つことで、安易な薬物乱用に手を染めることを防ぐことが狙い。勝山のような小さな市にも実際にある問題です。



◆学校評価アンケートの結果をお知らせします◆

保護者の皆様からいただいた「ご意見・ご指摘」については、別紙をごらんください。

【生徒 学校評価アンケート集計】

質問項目	1学期	2学期
1 学校の生活は楽しい。	93.0	96.1
2 授業は、分かりやすい。	95.9	96.1
3 授業で、自分から進んで調べたり考えたりしている。	95.9	91.6
4 先生は、授業や行事、部活動などで努力したことを、認めてくれる。	98.9	97.2
5 先生は、授業で分からないところを丁寧に説明してくれる。	94.7	96.7
6 先生は、話を聞いてくれたり相談ののってくれたりしている。	97.1	95.0
7 学校では、いじめを見たり聞いたりしていない。	85.3	93.9
8 先生は、生活習慣やルールについてきちんと教えてくれる。	97.6	98.9
9 学校の行事など、みんなで何かをすることは楽しい。	96.4	99.4
10 学校では、安心して、落ち着いた生活ができる。	71.2	92.8
11 タブレットを積極的に使って学習している。	94.1	92.8

【保護者 学校評価アンケート集計】

質問項目	1学期	2学期
1 子どもは、楽しそうに学校へ通っている。	91.7	91.3
2 学校は、分かりやすい授業づくりに努めている。	75.7	80.1
3 学校は、子どもの個性や良さについて適切な評価をしている。	84.0	84.1
4 学校は、子どもの生活や行動について適切な指導をしている。	84.7	88.1
5 学校は、子どものことについて話を聞いてくれたり相談ののってくれたりしている。	78.5	85.3
6 学校は、いじめのない環境づくりに取り組んでいる。	79.2	77.8
7 学校は、育てたい子どもの姿や教育方針を分かりやすく伝えてくれる。	84.0	90.9
8 学校は、「おたより」など（ブログ等も含めて）で教育活動や学校生活の様子を積極的に公表している。	94.4	94.4
9 学校は、地域や保護者と積極的に連携しようとしている。	90.3	87.5
10 学校は、子どもの安全確保に努めている。	92.4	88.9
11 子どもと、学校のことについてよく話す。	86.9	88.9

※数字は、A「とてもそう思う」B「ややそう思う」の合計値を%で示したものです。

◆生徒の皆さんが、それぞれに前向きにがんばろうとしている様子が分かります。私たちは、この数字にとらわれることなく、生徒一人一人をしっかり観ていきます。
◆7番の「いじめ」と10番の「安心できる生活」はつながっているでしょう。3学期も、生徒たちのあたたかなつながりを促進する「ポジティブ教育」を実践します。

◆学校をあたたかい目で見てくださっている、保護者の方のお気持ちが結果から伝わります。本当にありがとうございます。「もっとがんばるぞ」という気持ちになります。
◆今後も、保護者の皆様と太いパイプでつながっている中部中でありたいです。何かございましたら、いつでも学校までお声掛けください。

「勝山中部中生につけたい力」のお話
◆圧倒的に、「自立自走する力」だと考えます。
◆もちろんこれからの世の中で生きていく生徒に必要な力は、他にもたくさんあって、本当に多種多様。保護者の皆様も、大人になっても日々、いろんな力をご自身につけていらっしゃるのではないのでしょうか。
◆今、本当に10年後の社会が見通せません。この子たちが20代となり、社会で活躍していく10年後、間違いのないのは、「周囲の状況は自分次第で変わる」ということ。
◆中部中では、自走する練習を重ねていきます。



能登半島震災への、
募金活動を実施中！

◆生徒会が動きました！
◆執行部の行動に厚生委員会も加わり、今週いっぱい、2/2まで募金受付中です。
◆保護者さんのお力もぜひ！



中部中ブログをご覧ください。毎日更新！



2年代議委員長カン&学年主任カンでパチリ！

みてね



【12月のアンケートで保護者の皆様からいただいた声をご紹介します】

よく似たご意見は一部、文意を変えない範囲でまとめさせていただきました。ご了承ください。

- ・友達のこと、勉強のこと、日々いろいろ悩んでいるようですが、「学校楽しい」「学校好き」と言っているのが、親としては何より嬉しいです。子供の話を毎日のように聞いてくださってありがとうございます。
- ・学校での出来事をきちんと保護者に伝えて下さる事、本当に有り難く思っております。
- ・学校に伺った時の、先生方の気持ちの良い挨拶が素晴らしいと思います。その姿勢が子供達にも伝わっていくと嬉しいです。
- ・色々な先生が生徒の悪しき行動を丁寧に叱ってくださって感謝。部活動を応援してくださっている中部中の先生方に感謝です。
- ・あいさつ運動は大変良い取組だと思えます。また朝読書は、子どもの情緒育成に良いと思えます。
- ・お便りやブログなどで、学校生活の様子が分かるように配慮してくださっているのがありがたいです。先生方の熱い思いが、伝わってきます。生徒達の笑顔が多く、学校の楽しい様子が伝わってきます。
- ・ブログも毎日楽しく拝見させていただいています。子どもたちのいきいきした表情、先生方の思いが知れてありがたいです。どうぞご無理のないように・・・
- ・親も2回目の青春を味わわせてもらっています。体育祭は印象的でした。いつもありがとうございます。
- ・毎日、雨の日も、校長先生や先生方が校門や玄関で挨拶しながら生徒の登校を見守ってくれているので感謝です。

◆中部中の活動や、私たちの取組を認めてくださり、ありがとうございます。どうすれば未来を生きる彼らの役に立てるかを一生涯懸命考えて、もっといい学校、もっといい教育を目指します！

・授業やテストの解答などでわからないことがあった時に、先生に聞きに行くようですが、『次の授業でやるから』やふわっとした回答の時があると聞きました。自分の中でスッキリ解決したいから聞きに行っているのに、解決せずに戻らざるを得ない状況かと思えます。そこは、生徒の事を思って、その子が納得する形で終わって頂きたいです。

・担当教科の先生によって子供からの質問への回答が不十分な時があるようなので、お忙しいとは思いますができる限り寄り添った対応をお願いできたらと思います。

◆必ず改善します。生徒がわざわざ質問に来てくれるなんて、教員として最大の喜びですし、最高の指導チャンスのはず。その機会を活かせなかったことを、私たちは大いに反省しなければなりません。本校教員みんなで、生徒が先生のところまで足を運んでくれることの幸せを再認識し、授業はもちろんのこと、より丁寧な指導に努めます。

・平均点の低い教科の授業について、改善点があるのではないかと思います。子供たちがその教科を嫌いになってしまっただけでは意味の無いことですし、子供たちの将来に関わってくる大事な時期であることを配慮した授業作りに徹して頂けるとありがたいです。

◆ご指摘ありがとうございます。テストの結果は、裏を返せば私たち教員の指導力の表れと言えます。そのことを私たち自身が強く再認識し、授業とテストを一体に捉えた指導を見直します。

また、学習内容が難しくなってくると、どうしても得意不得意、好き嫌いが出てくるものです。しかしながら、たとえ苦手な教科でも、「一生懸命努力したら、よい結果に結びついた」という経験を積むこと、達成感を味わうことは、育成年代の中学生にとってとても大事だと考えます。今回のご指摘は必ず改善に結びつきます。

・放課後にテストを行っていただけていることには感謝しております。ただ、完全下校の時間が過ぎても追試をしていたようで、熊のことや、17時も過ぎると暗いことも考えて迎えに来ていても、こういった状況では、子供たちが帰宅したのかしていないのかが不明で、心配になります。放課後追試も、当日いきなり言われることが多いともお聞きしています。必要な活動だとは理解しておりますが、ご配慮いただきたいと考えます。

◆ご心配、ご迷惑をお掛けして申し訳ありませんでした。予定外の時間延長や急な実施は、仮にそれをするメリットが多少あったとしても、デメリットの方がはるかに大きいと思います。時間を守って、より計画的に実施していきます。

- ・学校へ行けない時にタブレットでのリモート授業は、とても有りがたかったです。
- ・折角コロナでオンライン環境を整えたのだから欠席した時にも活用して欲しい。

◆欠席しても、寝込むほどではない時など、生徒の状況に応じてオンラインで授業に参加できる体制を整えています。実際に活用もしていますので、必要の際は、学校までご連絡ください。

- ・スマホ禁止は分かりますが、登下校時の安全管理体制がそれで成り立つのでしょうか？

◆災害時も含め、万が一のことを考えると、スマホを所持していた方が安心です。加えて授業等でも、ごく近未来に個人のスマホが活用されると思います(大学や一部の高校はそうなっている)。もう少し、社会全体の議論が進むのをお待ちください。ただ、どうしてもスマホ所持の必要がある場合は、遠慮なさらず学校までご相談ください。

- ・夕方お迎え時の混雑が心配なのと、生徒玄関が暗すぎると感じます。

◆中部中は敷地が狭いため、混雑しがちです。ご理解いただき、配慮し合っていたら、と思います。また、生徒玄関の暗さは私たちも気になっておりましたので、さっそく明るい蛍光灯に交換しました。加えて点灯時刻を早めるなどの、できる対策もとってまいります。